

事故などの後遺症で「高次脳機能障害」を抱えている方、その家族の方、一人で悩んでいませんか？

同じような体験をした仲間が集まり、語り合きましょう。

「安心して集まる場が欲しい」「少しの時間だけかもしれないけれど一息つこう」

そんな思いからスタートしました。



3月21日 定例会

昨年12月から新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、定例会を中止しておりましたが、高知県では感染状況が落ち着いてきたため、再開できる運びとなりました。

当事者5名、支援者3名の参加でした。久しぶりに顔を合わせ、参加者の近況報告を行いました。

理事長：みなさん、お久しぶりです。やっと再開することができました。やはりいつもよりは人数が少ないですね。コロナは高知県ではずいぶん落ち着いてきましたが、マスク着用、ソーシャルディスタンスを保って会を進めていきたいと思えます。

まず私のほうから一点ご報告があります。内閣府の障害者政策委員に就任いたしました。高次脳機能障害者支援にも変わらず力を入れていきますが、障害のある方に関わることで全てが対象になってくるので、今までよりも広い視点も持たないといけません。頑張りたいと思えます。例えば近日に議論されるテーマは障害者差別解消法についてです。

当事者Aさん：再開されるのを楽しみにしていました。

来週いっぱい今やっている仕事が期限で終了となります。来週は仕事場の片付けに行きます。次の仕事はまだ決まっていない状況です。

当事者Bさん：公務員学校に通い始めました。学校に自転車で通っている時に自動車に轢かれる事故にあいました。大したケガはしませんでした。

仕事は以前と同じところに勤めています。箱を作っています。慣れてきて少し速くなっていると思えます。仕事後に公務員学校に通う生活です。公務員学校のテストも出来ました。少しずつ自分のプラスになるように取り組んでいきたいと思えます。

理事長：学校通いだしたのには素晴らしいですね。仕事をしてから学校に通うという二足の草鞋生活になっていると思いますが、ネックになる症状はないですか？

当事者 B さん：あります。いろんな事を言われると、処理できずパニックになってしまいます。昔と全然違う…。情報を処理することや把握することが苦手です。

理事長：困り感は感じていますが、症状を客観視して自覚できていることは良いことだと思います。学校はどのくらい通われるのですか。

当事者 B さん：2 月から通い始めて、9 月くらいまでです。最近、「障害でネックになることはありますか？」と聞かれました。でも、説明すると「大変ですね。」と言われるだけでした。

理事長：高次脳機能障害の症状への対応方法の普及がまだまだ必要ですね。

目標があって大変だけど、充実した生活をすごせていそうですね。

当事者 C さん：僕も目標があります。前の職場の関係で、焼き肉のタレを作る事業の企画があることを持ちかけられています。このあいだ、差別を受けました（詳細略）。

理事長：皆さん目標があっていいですね。

当事者 D さん：先週、久しぶりに十和村の山のレースを走りました。

理事長：どれくらい走るのですか？

当事者 D さん：17km くらいです。2 時間くらいで走れるコースです。林道もあるのでトレイルのコースでは軽いほうですね。

理事長：山を 17km 走るのを軽いついていうのは D さんしか知りませんよ（笑）。

仕事のほうはどうですか？

当事者 D さん：さっき B さんも言っていたけど、いくつも言われるとパニックになります。メモを使っても何回も聞く。それと、並行してできないので、1 個ずつ終わらせるようにしています。

理事長：周りの人から、忘れることに対して文句とか言われたりしませんか？

当事者 D さん：あんまり言われぬ。言つた方も忘れちゆうきね（笑）。

支援者 A：近況として、障害者芸術文化活動普及支援事業の一環で、2月に岡山県玉野市で「なんでそんなん EXPO」という博覧会を開催しました。岡山県の滝沢達志さんという方にディレクターをやってもらい、「ぬかつくるところ」と「ホハル」という事業所に協力してもらいました。この博覧会は、普段は問題行動とされるような困る行動を「問題」としてとらえるのではなく、「なんでそんなことするのだろう？」という視点で見ると面白い価値あるものがたくさんあるという観点で企画されています。それらの事例を全国的に募集をかけて100件近い応募がありました。その中には支援の幅を広げてくれるヒントになるものがいくつもありました。印象に残っているのは、トイレに行くときなどの動作の開始時に、全体重をかけて傾いてくる男の子をお父さんが必死に介助している様子を写真に撮って「傾斜角マイケルなみ」というタイトルをつけた作品です。そのお父さんからの応募だったのですが、きっと介助は力はあるし腰も痛いし大変だと思うんだけど、「この傾き加減はマイケル・ジャクソンなみだ。」とユーモラスに捉えることで一気に周りをホッとさせる力を持った作品になっています。障害があることは大変だけど決して不幸ではないということを強く実感させられました。



理事長：なんでそんなん EXPO に青い空から出展した作品が受賞もしています。

B型事業所で使っていた作業机です。ある利用者さんが、作業で使って折れたカッターナイフの刃を机の天板の側面に差し込み続け、入りにくくなればハンマーで打ち込んでまで差し込み続けた結果、天板が盛り上がり作業もやりづらくなっていた机がありました。カッターの刃が飛び出していたりするので職員からは危ないので撤去しようという声もありました。ちょうどそのころは青い空が障害者芸術文化活動に関わり始めた時期で、この行為には何か意味があるかもしれないので撤去せずに保管しておいたのですが、ついに日の目を見る時が来ました。

当事者 D さん：オリパラの聖火ランナーを務めるにあたり、運営側から高次脳機能障害の症状の確認をされました。ものすごい重症者のような心配をされました。

当事者 E さん：事業所で一緒に働いている方から絵をプレゼントしてもらいました。とてもきれいで気に入っています。

支援者 B：支援拠点センターでも活動しています。全国的には相談件数が落ち着いてきて地域で対応できる整備が進んできたといわれていますが、今日話し合いに上がった話題でも検討していかないといけないことはまだまだあると思います。特殊に思う困りごとなどもみんな話合えたらと思いますので話題提供をお願いします。

女子会

コロナ感染拡大防止のために、昨年の12月と本年1月は、残念ながら休会としました。

しかし、『ピンチはチャンス！ できることはやってみよう』と、2月3月とzoomでミーティングを開催しました。PCもしくは携帯電話で、アプリのインストールなどの準備が必要なため、参加者が限定されるのですが、4月もこの形で開催予定です。

実際にやってみると、カメラやマイクの設定に手間取り、途中切断などアクシデントもありますが、「ミーティングでは席が離れると顔が見えづらい、名前を覚えにくい。画面で、顔と名前が一致するし、覚えられる」という声がありました。遠方で移動しにくい方、県外に移られた方が、参加できたことも良かったです。

個人的には、やはり『生』で集まれるのがいいなあと思っていますが、とにかく顔が見えて声が聴けたらよし、です。そのための連絡（主にメール）することでも、つながりを感じていただけたら嬉しいことです。

当事者・家族の会 ご案内

月例会ご案内 日時：4月18日(日)、5月16日(日) 午前10時～
場所：青い空（参加費：無料）
連絡・相談窓口：NPO法人 脳損傷友の会高知 青い空
就労継続支援B型事業所 青い空(平日 9:30～17:00)
〒780-8014 高知市塩屋崎町2丁目12-42
Tel：088-803-4100 Fax：088-803-4420
青い空携帯：090-9450-2990
E-mail：npo-bluesky@blue-sky-kochi.com
URL：<http://blue-sky-kochi.com/>

女子会ご案内 日時：4月10日(土)、5月8日(土) 午前10時～
詳細は和田さんにお問い合わせ下さい。
お問合せ：090-3186-6701（和田さん携帯）

つどい処ご案内 日時：5月22日(土)、7月24日(土) 午前10時～
場所：つどい処
お問合せ＝TEL：0889-52-2880（つどい処）

当事者・家族の会 入会のご案内

「NPO法人 脳損傷友の会高知 青い空」は、事故や病気で脳を損傷し、その後遺症として高次脳機能障害をもつ当事者および家族に対して、高次脳機能障害についての正しい知識や情報の提供および社会参加を促進するための事業等を行うことで、当事者の日中活動の場を確保し、当事者・家族が安心して生活できる環境を整え、併せて社会の理解を得るための活動を行うことを目的に設立されました。

当会の趣旨、活動にご賛同いただける当事者・ご家族の皆様、市民の皆様、医療・福祉分野で、ご関係のある個人又は団体の皆様、どうか正会員または賛助会員としてご支援いただければありがたく存じます。

・入会金：10,000円（正会員のみ） ・正会員年会費：5,000円 ・賛助会員会費：3,000円

NPO法人 脳損傷友の会高知 青い空 〒780-8014 高知県高知市塩屋崎町2丁目12-42

TEL：088-803-4100 FAX：088-803-4420

E-mail：npo-bluesky@blue-sky-kochi.com URL：<http://blue-sky-kochi.com/>